

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話 (243) 0141
21年7月26日

新潟民商第74回定期総会を開催

民商では18日に割烹の宿湖畔にて第74回定期総会を開催し、64名の代議員・評議員が出席しました。初めに野上昇会長が「これから一年間の方針は支部に持ち帰って話し合って欲しい。今も多くの業者が苦しんでいる。孤立した業者をつくらないよう声を掛けよう」と挨拶。また来賓の新潟県商工団体連合会の渡部睦夫会長は「感染症禍の中、集まりが開けない状況で各支部は工夫して相談会などに取り組んできた。相談会への呼び掛けがみんなを励ましている。全商連70周年に向けて商工新聞読者、会員を増やそう。みんなで声掛けを強めよう」と挨拶しました。



続けて、この一年間の活動報告とこれからの活動方針案を高橋民事務局長が提案。方針を深める一般討論では、11名が発言しました。新型ウイルス感染症関連の相談会に支部で取り組んだ様子や業者を孤立させないために訪問活動に取り組んでいる発言。発言の最後は細山俊夫副会長が全商連70周年に向けての仲間増やしの訴えをするなど多彩な内容となりました。採決では活動報告・方針案、財政・決算報告・予算案、役員提案などが満場一致で可決。また今総会で退任される伊藤隆副会長から「退任しても支部の活動でみなさんを応援します」との挨拶で総会を締めくくりました。

総会の冒頭には昨年亡くなられた西内野支部の山口賢次郎さん(新潟民商会長、新商連会長、全商連会計などを歴任)に哀悼の意を込めて、参加者全員で黙祷がされました。



日程

- ・ 7月29日 共済会理事会
- ・ 7月30日 第1回二役会
- ・ 8月3日 第1回常任理事会

一般討論での代議員の発言(要旨)

1. 感染症から商売を守る支部相談会

駅前支部 小池早苗

駅前支部では月2回相談会をやっているが、チラシのポスティング効果もあり参加者は多い。給付金は手続きが煩雑で、何度申請しても「営業実態がない」と不備ループに悩む人もいる。この人は相談会の中で「一人なら諦めていた。私は負けない」と発言。こういった人達を見逃さないためにも相談会を続けていきたい。

2. 感染症禍で地域の仲間に民商を広げる

石山支部 松本美智子

地域の飲食店同士、仲良くしているのだが、給付金の申請は手続きが大変。民商から資料や申請方法を教わり、仲間に教えてきた。いっどうなるか分からない状況なのだからと入会を訴えて2名が入会。

3. 民商とともに支援金をつけて商売を守る

内野支部 菅森秀明

本屋をしているが、感染症禍で訪問販売部門は全滅。持続化給付金を申請し不備メールがきたが、何が不備か分からない。1人でやっていたら諦めていただろう。民商に相談し他の会員さんの状況を教えてもらったりした事で、何度も挑戦することができた。

4. 自分で行動すると決意。仲間を作っていきたい

松浜支部 長美恵子

歌手をしているが、イベントは全滅。店もほぼ女性客で足を運んでももらえなくなった。婦人部の議員懇談に参加させてもらった。自分で行動すると決め、その1つの行動がきっかけで先が広がっていけばという思いで、色々参加。仲間を作っていきたい。

5. 支部の記帳会はみんなのよろず相談所

亀田支部 山本美幸

支部の婦人部長に就任。ミシンの販売と交流スペースをやっている。民商に若い人を取り込みたい。月1回の記帳会はみんなで協力してできると呼び掛けている。記帳会はよろず相談所。人のつながりで商売繁盛。「あつたか民商」を伝えていきたい。選挙も行こう！

6、継続的な訪問活動で絆を深める

関屋支部 大島巖

民商歴53年、運動に参加できる喜びを感じている。支部では会員との対話を重視し訪問。読者もつながりを大事にして情報を提供し、絆を深めてきた。結果、読者から会員に、共済も夫婦で加入。これからも楽しく運動していきたい。

7、班の再編成で全会員参加の支部建設

小針支部 野沢真

支部では全会員参加の役員体制を目指している。総会も共済会も分らない事だらけの中で支部長に就任。いろんな人に会えて楽しんでやっているが、今まで参加しなかった人にも参加して欲しい。

8、要求実現の場である班を基礎にした取り組み

亀田支部 黒井誠

毎月相談会・班会を開き、チラシ・対話で参加を呼びかけている。昨年に班を再編成。その班会の中で役員の廃業退会による配布集金体制の再構築についても、話し合いで解決。「集まって話し合い、相談し助け合う」が民商運動の原点であることを実感した。

9、青年の要求に応えるスキルアップセミナー

青年部 長崎誠

8月26日に「小規模事業者持続化補助金」の学習会を開催予定。青年部はイベントもなかなか開催できないが、各支部の協力が必要。自分は青年部卒業となるが、これからも協力していきたい。

10、国会議員との懇談で業者の実態を訴える

婦人部 和合通子

婦人アンケートでは6割以上の人が、商売が厳しくなった、国保・消費税を下げたいとの結果が。議員懇談では皆さんの気持ちを伝えることができ、議員さんの回答を心強く思った。就学援助、記帳会、楽しい集まりも開いていきたい。

11、全商連70周年を組織増勢へ

石山支部 細山俊夫

昨年秋の運動で、読者増で新潟が全国1位に。給付金要求の人にアタックしたり、情報が届かない会外にも目を向け、商工新聞からタイムリーな情報を届けよう！



会員数増勢で支部総会を迎え楽しく交流

米山支部・支部総会へ

米山支部では今月12日、会員の店「せくろ」を会場に支部総会が開催されました。新入会員2名を含め11名が参加しました。

初めに山口支部長が、支部の会員増勢で総会を迎えられたことを伝え、「支部での学習会や説明会、継続的な訪問活動の成果が得られた。後継者となる青年部員にも声を掛け、これからも引き続き支部活動を進めて更に大きくしていこう。」と力強いあいさつ。また来賓あいさつでは松本副会長が、コロナ禍の中で少しでも商売を守るために各種支援金や国保料減免を活用することと、消費税非課税業者が取引から排除されかねないインボイス制度を中止させるための署名に取り組むことの必要性を訴えていました。



その後の懇親会では、それぞれ自己紹介をしながら盛り上がり、会員同士の距離がグッと縮まった様子で、これからの交流・支部活動も楽しみみです！

☆母親大会物資在庫☆

小豆島そうめん	15個
小豆島ひやむぎ	13個
干ししいたけ	41個
焼きのり (20枚入り)	21個
スープ	34個
熊本の万能茶	21個
オニザキのゴマ	20個
ひじきごはんのもと	2個
八女茶 (煎茶)	0個
栗国の塩	0個

そうめん残り
わずか!!

コーン 9個
クラムチャウダ 14個
パンプキン 10個
ジャガイモ 1個

沖縄名産品!
塩・八女茶
完売しました